

豊中市の図書館活動 I

— 報告 —

令和3年度（2021年度）版



豊中市立図書館

目 次

はじめに.....	1
図書館の使命と理念 基本目標.....	2
1. 数値で見る令和3年度の豊中市立図書館のすがた.....	3
2. 令和3年度 トピックス.....	4
◆ 新型コロナウイルス禍における図書館サービス.....	4
◆ (仮称)中央図書館基本構想の推進.....	5
◆ ICT新サービス「Web 仮登録」「スマホに利用者バーコード表示」開始.....	5
◆ 岡町図書館「予約資料受取コーナー」開設.....	5
3. 地域・市民との協働.....	6
◆ しょうないREK (R:リサイクル E:イベント K:瓦版[情報]).....	6
◆ 千里文化センター「コラボ」.....	7
◆ 北摂アーカイブス ～地域情報アーカイブ化事業～.....	7
◆ 関係団体一覧.....	8
◆ 市民との取り組み事業.....	9
4. 子ども読書活動推進計画.....	10
5. 事業報告.....	10
◆ 暮らしの課題解決.....	10
◆ レファレンスサービス.....	11
◆ 個人貸出サービス.....	12
◆ ブックスタート事業「えほんはじめまして」.....	13
◆ ヤングアダルト (YA) サービス.....	13

◆ 高齢者サービス	14
◆ 障害者サービス	15
◆ 行政へのサービス（庁内仕事応援事業）	16
◆ 団体へのサービス.....	16
◆ 動く図書館「とよ1ぶっくる」による巡回サービス.....	18
◆ 図書室.....	18
◆ 資料の収集と保存.....	18
◆ 人権・平和に関する取り組み.....	19
◆ 研修	20
6. 情報発信（広報・広告など）	21
7. 職員による出前講座・講師派遣、視察.....	22
8. 図書館協議会	22
9. 図書館評価.....	23
10. とよなかブックプラネット事業.....	23
11. （仮称）中央図書館基本構想	23
施設案内.....	25

はじめに

令和3年度は、図書館にとっても引き続き新型コロナウイルスによる大きな影響を受けた一年となりました。令和2年度は全館を臨時休館し、すべてのサービスを停止した期間もありましたが、令和3年度は、感染防止対策を講じ、予約資料の受け渡し、講座や研修のリモートと対面での併用など、市民に情報提供をおこなう図書館の役割をどうすれば果たせるのかを考え、実施した一年となりました。

その結果、令和2年度に比べ登録者数や貸出人数も増加し、特に図書館のWebサイトからの個人予約件数が増加しました。コロナ禍での外出自粛や図書館での滞在時間の制限が図書館Webサイトの利用増加につながったものと考えています。

さらに利用していただきやすいよう、図書館Webサイトでの利用仮登録を可能とし、同時に予約のための仮パスワードを発行し、1回目の来館で必要な資料を借りられるようにするなど、非来館型サービスの充実にも取り組みました。

地域での読書推進活動については、読み聞かせの取り組みなどが少しずつ再開してきたこともあり、ボランティア対象の研修会もWeb会議システムと対面の両方でおこなうなど、地域での活動を継続して実施できるよう支援につとめてきました。また図書館協議会におきましても読書バリアフリーについて議論をすすめていただくことができました。

さらに（仮称）中央図書館基本構想をふまえ、社会変化を見据えた今後の図書館サービスの方向性や（仮称）中央図書館を中心とした新たな図書館網の構築をめざし、民間事業者との対話をおこなうサウンディング型市場調査を実施しました。

図書館のあり方については市民の皆様からさまざまなご意見をいただいていることから、情報発信の一助として関係団体の皆様を対象とした勉強会や地域の皆様との懇談会をおこないました。

今後も豊中市（仮称）中央図書館基本構想の取り組みや図書館協議会での議論をふまえ、これまでの本市の図書館の強みを生かし、図書館サービスを安定的に提供できる体制構築にむけて取り組みます。

令和4年（2022年）9月
豊中市立岡町図書館
館長 須藤 有美

図書館の使命と理念 基本目標

<公共図書館の使命・理念>

- ・ 多様な資料や情報を収集・保存し提供することによりすべての市民に知る機会を保障します。
- ・ 民主主義と地方自治の発展に寄与します。
- ・ 市民の生きがいや心の豊かさを生み出す生涯学習を推進します。

<豊中市立図書館の使命・理念>

- ・ 豊中市立図書館は「ユネスコ公共図書館宣言」・「図書館法」・「図書館の自由に関する宣言」に基づき、多様な資料や情報を収集・保存し提供します。
- ・ 豊中市立図書館は、すべての市民に知る自由を保障することにより、民主主義や市民自治の発展に、寄与します。
- ・ 豊中市立図書館は、教育・文化・情報・社会参加の機関としてその任務を果すことを使命とします。

<豊中市立図書館の基本目標>

1. 図書館活動全般を通じて教育と文化の向上に貢献し、人権を尊重するまちづくりをめざします。
2. 図書館活動を活発に展開することにより、市民生活に密着した、より質の高いサービスを提供します。
3. 図書館の運営については、納税者が納得できるよう透明性が高く、無駄のない、効果的な運営に努めます。
4. 資料提供については、利用者の秘密を守り、知る自由を保障するため、最善を尽くします。
5. 市民が、より豊かで潤いのある文化的な生活を営むために、必要な資料や場を提供し、市民の人間的・文化的教養の醸成を支援します。
6. 日常生活や仕事における、さまざまな課題を解決するために、必要な情報や知識を提供し、個人の能力開発や地域のビジネス活動を支援します。
7. メディアリテラシーの向上にむけ環境を整え、情報格差を解消し、市民の情報生活がより豊かになるよう努めます。
8. 「豊中市子ども読書活動推進計画」に基づき読書環境を整備し、子ども読書活動を推進します。
9. 高齢者や障害者等誰もが利用しやすいよう、情報提供を進め読書環境を整備し、すべての人が共生できる地域社会の実現に貢献します。
10. 地域情報を図書館に集め、地域の活動拠点や居場所として、地域の文化創造に積極的に参画し、コミュニティの活性化に努めます。
11. 図書館協議会や市民活動団体・市民等の参加や協力を得ながら、「豊中市市民公益活動推進条例」等をふまえて、より魅力的な図書館の運営に努めます。
12. 行政機関に対して適切な情報支援を行い、行政の政策立案等を側面からサポートすることにより、市民生活の向上に努めます。
13. 他の図書館や地域の大学・専門機関等とも連携・協力し、より高度で幅広い市民ニーズに対応できるよう努めます。
14. 図書館活動全般を通じて、多文化共生社会の確立に貢献します。

1. 数値で見る令和3年度の豊中市立図書館のすがた

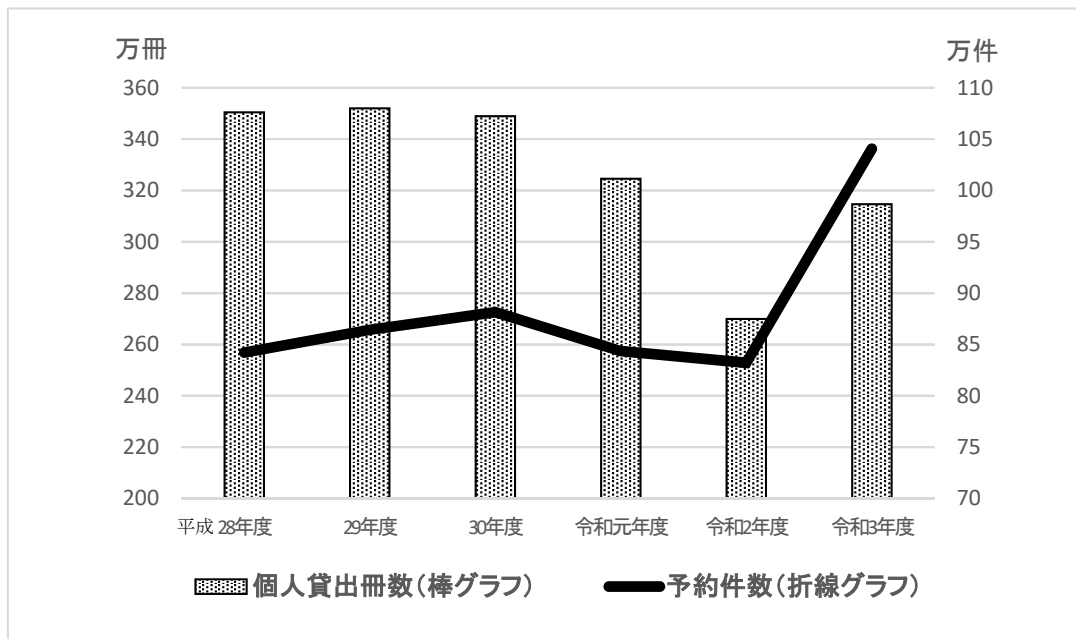
人口	399,965人
個人登録者数	140,454人
個人貸出冊数	3,146,812冊
団体貸出冊数	123,532冊
貸出人数	902,477人
予約（受付）件数	1,040,626件

調査相談件数	79,751件
年間利用者数（入館者数）	1,350,751人
職員数（うち常勤）	109(42)人
蔵書冊数	1,045,857冊
年間受入冊数	47,923冊
図書購入費	73,424,493円

※貸出冊数は継続を含む
 ※年間利用者数（入館者数）は図書室・動く図書館含まず

- ◆ 市民1人あたりの 図書購入費は 184円
 蔵書数は 2.6冊
 貸出冊数は 7.9冊
- ◆ 開館日1日あたりの来館者数は 5,410人 図書室・動く図書館含まず
- ◆ 利用者登録率は 35.1%
※登録率…平成17年度より有効期間5年の更新処理を実施
- ◆ 蔵書回転率は 3.0回
※蔵書回転率…一冊の蔵書が平均何回貸し出されたかを示す

<個人貸出冊数および予約件数の推移>



※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館やサービスの休止をおこなった期間あり（4ページ参照）
 ※ 空調更新工事のため令和2年12/7～令和3年5/31 高川図書館臨時休館